

令和 6年度 倉敷市地域福祉基金助成事業実施アンケート

助成期間: 令和6年度～令和6年度

団体名: わいわい元気な会

一年活動をしての感想

※参加者に喜んでもらったこと、地域福祉基金からの助成がこういったことに生きていることなどを自由に記載してください。

①実施した内容

- ・月一回の体操や談話 関係作り 閉じこもり予防
- ・地域の健康についてのイベントに参加
- ・体操後の親睦会
- ・紅葉狩りに出かけ、季節感を感じる

②参加者の感想

月に一回体を動かす機会ができて良かった。もう少し回数が増えとうれしい。
家では話をするのが少ないが、ここにきたら誰かと話ができる。
幼稚園が近くて子供の声が聞こえるのがいいね。

③地域福祉基金の有用性

- ・独居の方や日頃人と交流する機会が少ない方の集いの場になっている。世間話やニュースの話題など話が共有でき会話の機会がもてている。体の不安も誰かと話することで解消できることもある。
- ・季節の花が植えてあり、外で体を動かしたり歌をうたったり気持ちがいい。必要なものを倉庫に収納できて、体操以外にも活動ができそう。庭に桜の木があり、花見ができるのでいすやテーブルだと収納できる場所ができてよかったです。

④今後の展開・夢・課題など

- ・高齢の方は交通手段がなく、出かける先もない方が多い。近所に安心出来る場所があると、心身の安定にも繋がる可能性がある。
- ・何気ない雑談から、困りごとや悩みがでてきてそれが関係機関に相談ができたたり話することで悩みが解消する場合がある。顔の見える関係づくりの場は必要だと実感した。
- ・世代間の交流は、開催回数や実施の曜日や時間の工夫が必要。

※このアンケートは、地域福祉基金の助成を受けたことのある団体から、事業開始後5か年度の期間提出していただくものです。